

「おかやま教育の日関連事業」として津山教育事務所が生活リズム向上をテーマに管内の取組を取材・紹介します。

中学校
定期考査期間中に
生活リズム向上!



美作市 作東中学校の取組

「OKAYAMAスマホサミット」参加！ 取組が小学校へ！ 保護者へ！

- ・平成29年度に 作東中学校「OKAYAMAスマホサミット」参加！
- ・平成27年度から 美作市、勝央町、奈義町、西粟倉村の全8中で、メディアの適正使用等についての情報交流・協議の実施

生徒発! アイデア満載!! 中学校区内小学校(江見小・土居小)への発信企画!!!

学校と家庭の両輪!取組支えるPTA!!

作東中では、大人が一方向的に子どものメディア利用等を制限するのではなく、生徒同士で啓発し合う環境をつくることで、メディアとの関わりを自主的に見直そうという意識が高まっています。

また、「OKAYAMAスマホサミット」に参加し、県内の他中学と協議を重ねることで、小学生の時期からメディアに関心を持つことが大切と考えるようになりました。そして、本年度から学区の小学校への働きかけが実現。取組が広がりつつあります。

PTAも生徒の動きに呼応し、課題意識のもと、取組を実施。

母親委員会が実施した生徒のスマホ利用の実態把握アンケートを学校と情報共有することで、家庭と学校の連携した取組となっています。

スマホアンケート

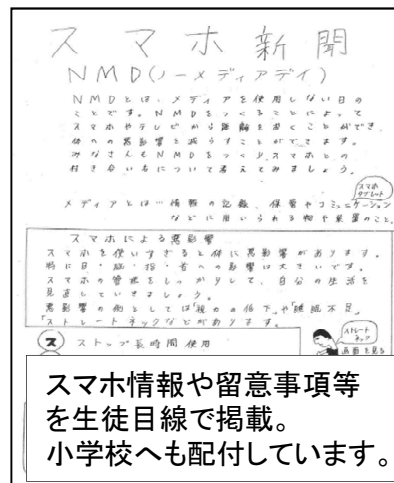
生徒自ら、自校(1~3年生)、江見小・土居小の5・6年生を対象にアンケートを実施、実態把握を行いました。

スマホ集会

保健委員会を中心に生活委員会、生徒会も共に企画。小学生にも分かる内容を考え、中学生と共に学ぶ集会を予定しました。当日は大雨で、小学生の参加は叶いませんでしたが、生徒の工夫が光る取組です。



スマホ新聞



スマホ情報や留意事項等を生徒目線で掲載。小学校へも配付しています。

「親プロ」で保護者の学び促進



H28年度末には、作東中学校区全体で、「メディア」に関する「親プロ」を実施。保護者同士で情報交換しながら、メディアとの付き合い方について考え、学ぶことができました。

今後の展望

- ☆生徒の自己抑制力を継続・向上・・・生徒の意識がさらに向上するよう、取組を工夫し、継続していきたい。
- ☆地域(小学校)へ発信・・・生徒発の取組が小学校や地域、家庭で共通の話題となるような環境づくりを促進したい。